

## 『PCA給与シリーズ』における、配偶者・源泉控除対象配偶者区分の修復プログラムの使用方法

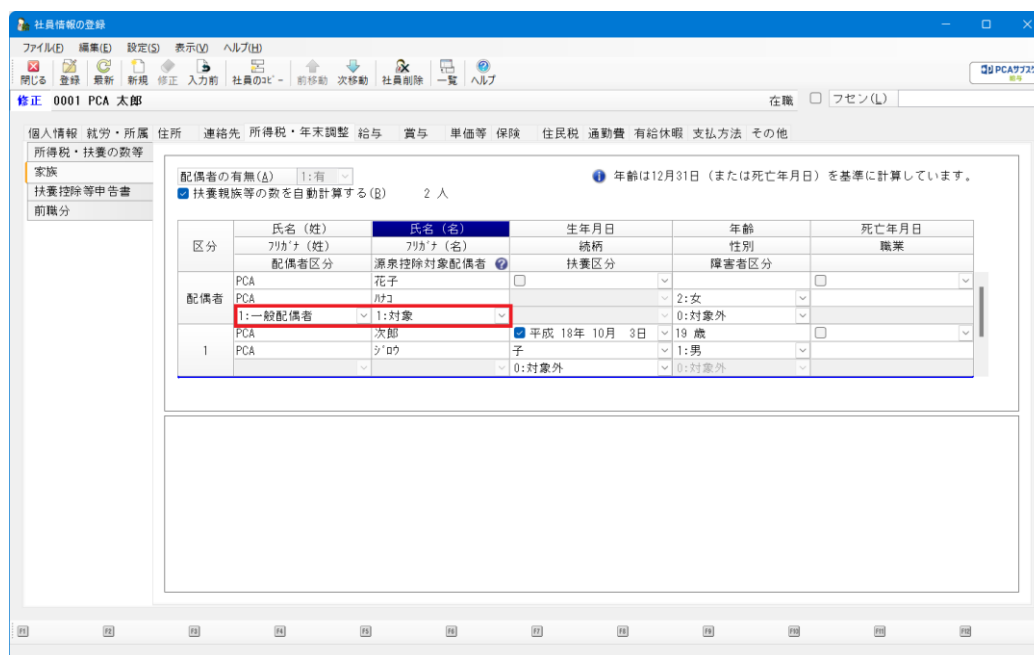
以下の手順で「配偶者区分」・「源泉控除対象配偶者区分」確認・修復してください。

**※作業を行う際は必ずバックアップを行ってください。**

※修復プログラムを使用する際は、『PCA 給与』が起動していない状態で行ってください。

### 【ご注意】

**「配偶者区分」・「源泉控除対象配偶者区分」を「対象外」に変更するプログラムとなります。**「配偶者区分」・「源泉控除対象配偶者区分」を「対象外」以外に変更にしたい場合は、「社員情報の登録」 - 「所得税・年末調整」 - 「家族」タブにて修正を行ってください。

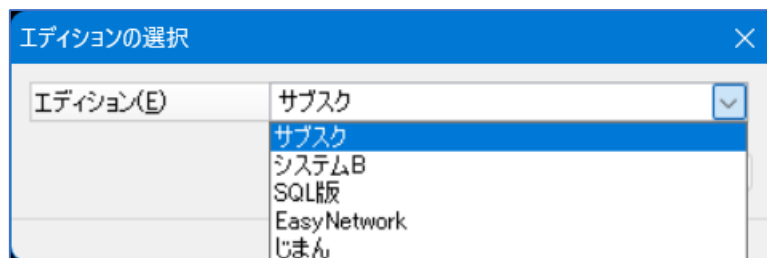


### 【手順】

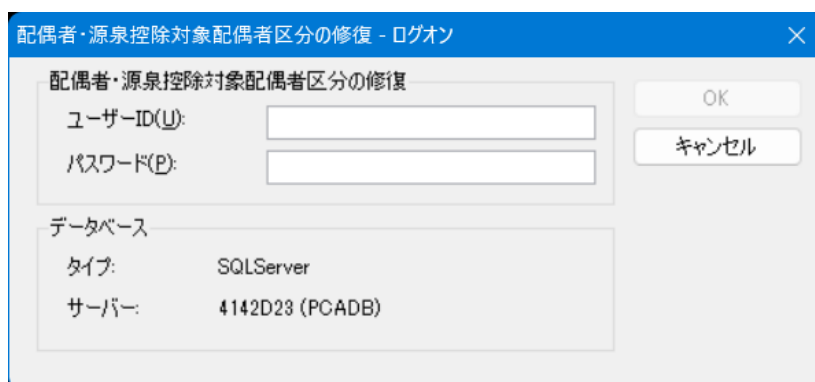
- ① 弊社HP ([https://pca.jp/area\\_support/patchdl/241217.html](https://pca.jp/area_support/patchdl/241217.html)) から“配偶者区分・源泉控除対象配偶者区分の修復プログラム”をダウンロードします。
- ② ダウンロードしたzipファイルを展開します。
- ③ 展開したフォルダ内の“PCA.配偶者・源泉控除対象配偶者区分の修復.exe”を実行します。



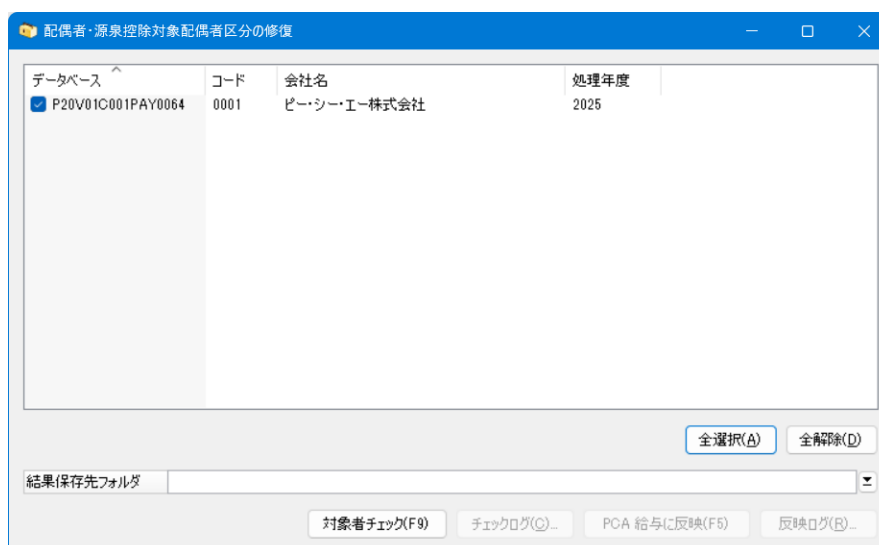
- ④ 複数のエディションがインストールされている場合は選択画面が表示されますので、お使いの製品を選択後、「OK」ボタンをクリックします。  
※“クラウド製品”をご利用の場合は“サブスク”を選択ください。



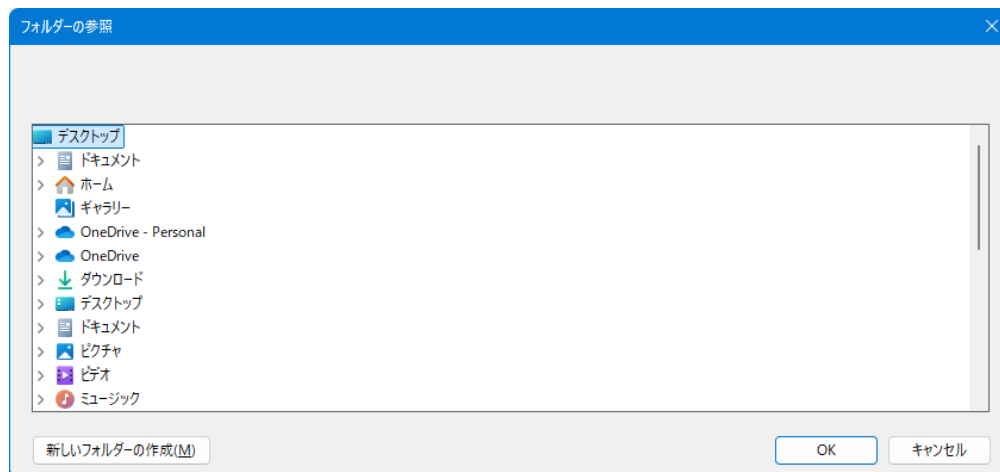
- ⑤ PCA 給与で使用されているユーザーIDとパスワードを入力し「OK」ボタンをクリックします。  
※ログインの認証方法がOS認証の場合は、ログイン画面は表示されず“⑥”の画面を表示します。  
※ユーザーIDが不明な場合、『PCA 給与』のログイン画面にてご確認ください。



- ⑥ 2025年のデータ領域が表示されますので[結果保存先フォルダ]の▼ボタンをクリックします。  
※ログインしたユーザーIDで参照できる領域のみが表示されます。

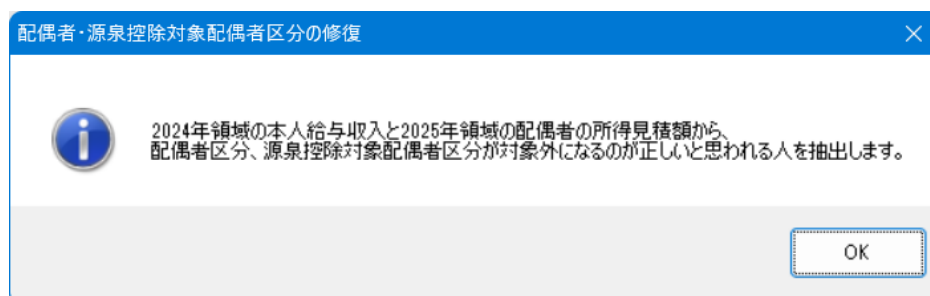
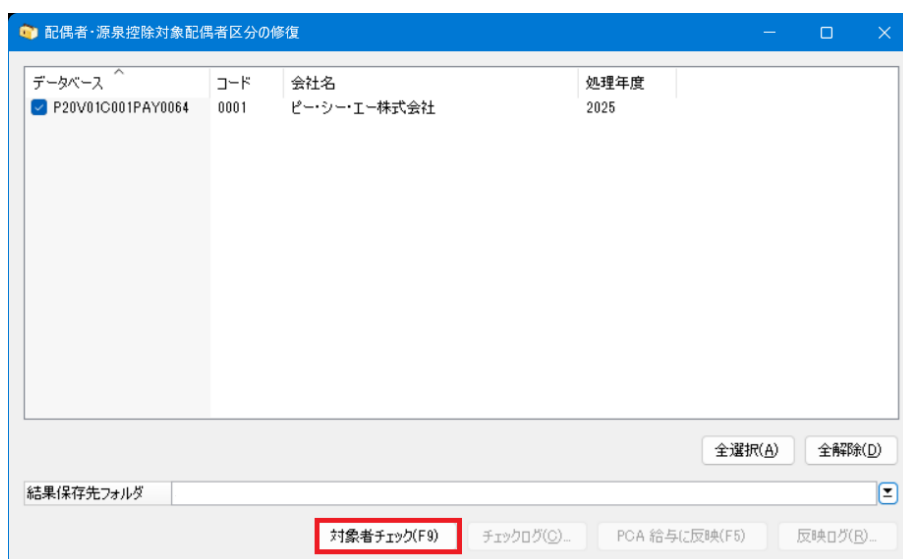


- ⑦ ログの保存先を指定し [OK] ボタンをクリックします。



- ⑧ チェックを行いたい領域にチェックが付いていることを確認し、[対象者チェック] ボタンをクリックします。機能の説明文章が表示されますので [OK] ボタンをクリックします。

※[配偶者区分]と[源泉控除対象配偶者区分]それぞれでチェックが行われ、次の条件のいずれかに該当した社員が修復対象者として出力されます。



## 【配偶者区分のチェック条件】

条件：「社員情報の登録」 - 「所得税・年末調整」 - 「家族」 タブの配偶者の見積額が48万円を超えているにもかかわらず、「家族」 タブの配偶者区分が「一般配偶者」もしくは「老人配偶者」に設定されている。

| 区分  | 氏名(姓)<br>フリガナ(姓) | 氏名(名)<br>フリガナ(名) | 生年月日<br>続柄    | 年齢<br>性別    | 死亡年<br>職業 |
|-----|------------------|------------------|---------------|-------------|-----------|
| 配偶者 | 山本<br>ヤマモト       | ひとみ              | 平成 6年 12月 12日 | 30 歳<br>2:女 |           |
|     |                  |                  |               |             |           |
|     |                  |                  |               |             |           |
|     |                  |                  |               |             |           |

主たる給与から控除を受ける扶養親族等(C)

|                |         |          |  |
|----------------|---------|----------|--|
| 所得の見積額         | 500,000 | 住所又は居所   |  |
| 退職手当の有無        | 0:無     | 異動月日及び事由 |  |
| 所得の見積額(退職所得除く) |         |          |  |
| 非居住者である親族      | 0:対象外   | 備考       |  |

## 【源泉控除対象配偶者区分のチェック条件】

条件①：「社員情報の登録」 - 「所得税・年末調整」 - 「家族」 タブの配偶者の所得の見積額が95万円を超えているにもかかわらず、「家族」 タブの源泉控除対象配偶者区分が「対象」に設定されている。

条件②：2024年の領域での本人収入が1,095万円（所得金額調整控除に該当していた社員は1,110万円）を超えているにもかかわらず、「家族」タブの源泉控除対象配偶者区分が「対象」に設定されている。

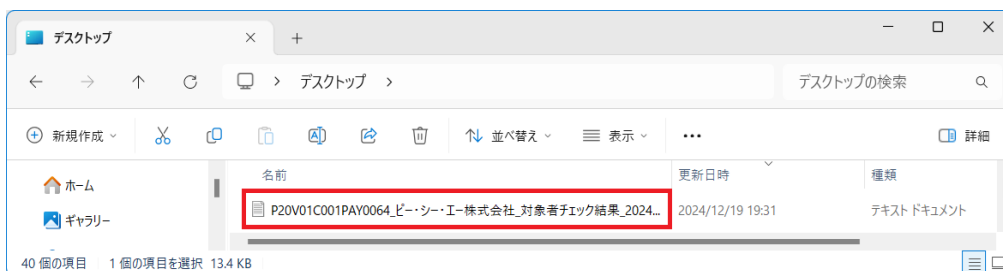
※本人収入は、“給与の課税合計” “賞与の課税合計” “前職分給与” “「年末調整控除項目入力」 - 「前職分・調整額」 タブの [総支給額からの調整額]” の合計額で計算します。

| 区分  | 氏名(姓)<br>フリガナ(姓) | 氏名(名)<br>フリガナ(名) | 生年月日<br>続柄    | 年齢<br>性別    | 死亡年<br>職業 |
|-----|------------------|------------------|---------------|-------------|-----------|
| 配偶者 | 山本<br>ヤマモト       | ひとみ              | 平成 6年 12月 12日 | 30 歳<br>2:女 |           |
|     |                  |                  |               |             |           |
|     |                  |                  |               |             |           |
|     |                  |                  |               |             |           |

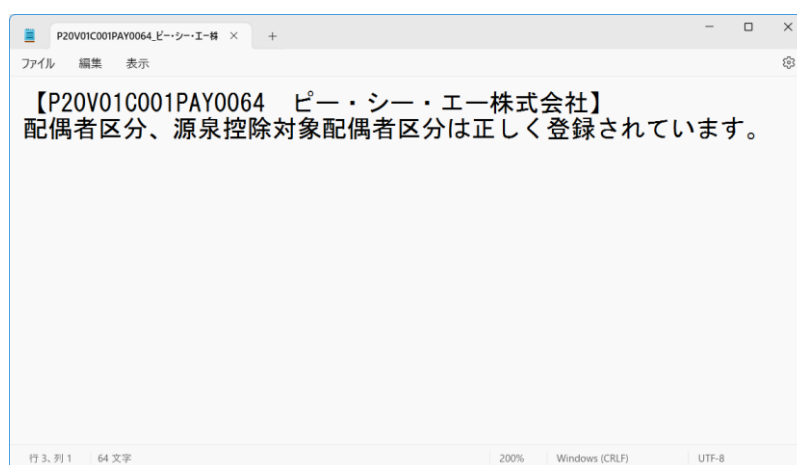
主たる給与から控除を受ける扶養親族等(C)

|                |           |          |  |
|----------------|-----------|----------|--|
| 所得の見積額         | 1,000,000 | 住所又は居所   |  |
| 退職手当の有無        | 0:無       | 異動月日及び事由 |  |
| 所得の見積額(退職所得除く) |           |          |  |
| 非居住者である親族      | 0:対象外     | 備考       |  |

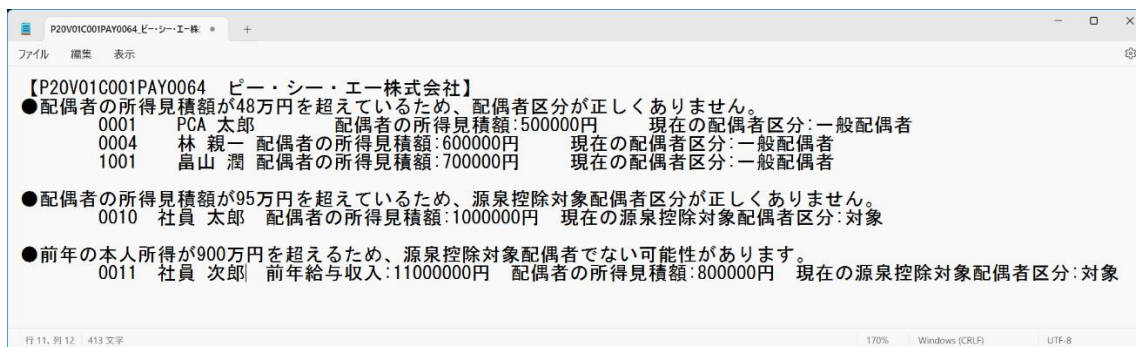
- ⑨ 実行した結果、“⑦”で指定した保存先にチェックログが作成されます。[チェックログ]ボタンをクリックし、作成されたファイルの内容を確認します。



- ⑩ ファイルに“配偶者区分、源泉控除対象配偶者区分は正しく登録されています。”と記載されている場合は、今回の現象の対象者はいないため作業は終了になります。“⑪”以降の作業を行う必要ありません。

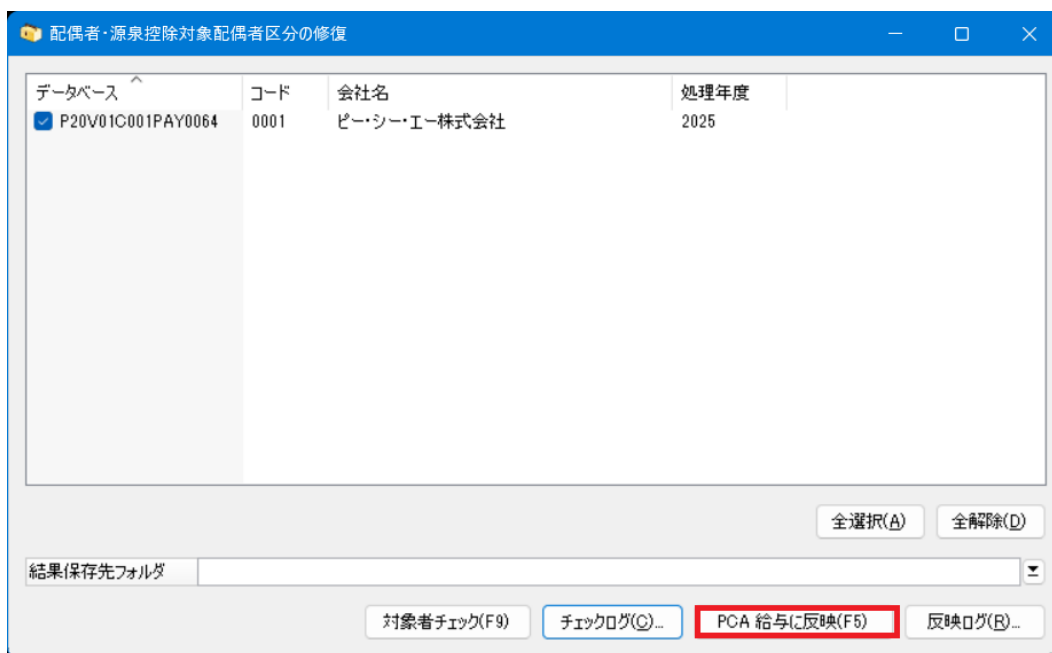


- ⑪ 今回の現象の対象者がいた場合、どの社員が該当しているか確認します。

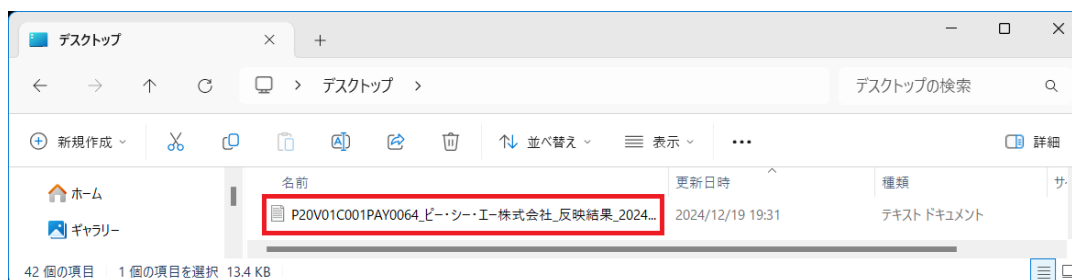
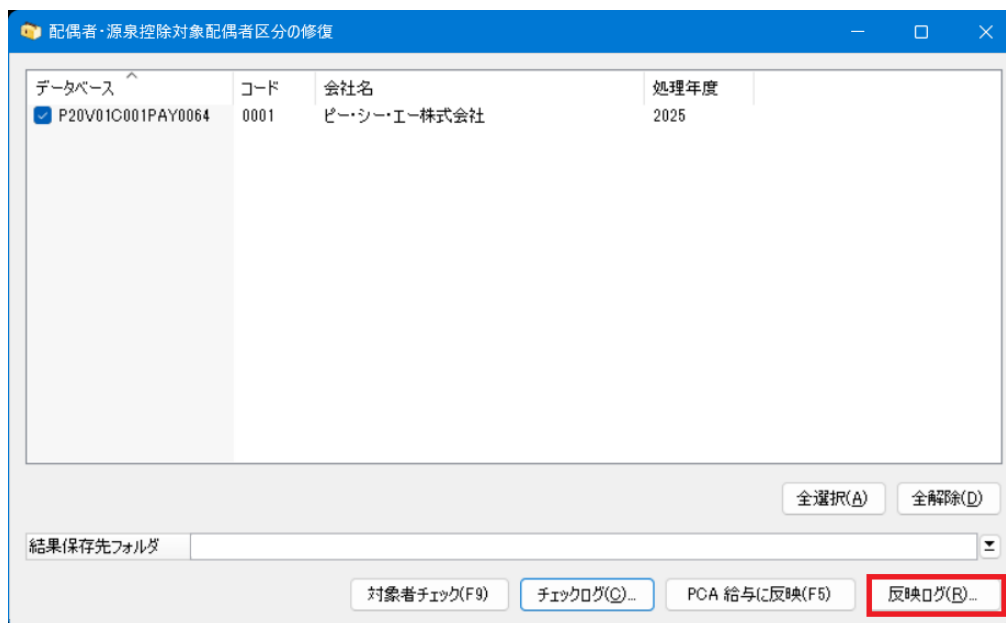


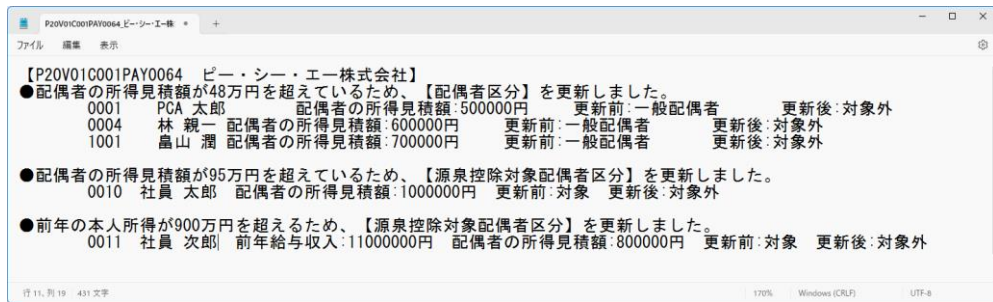
⑫チェックログに表示された社員を修正する場合は[PGA 給与に反映]ボタンをクリックします。

※一部の社員だけ修正したい場合は、[PGA給与に反映] ボタンをクリックした後に「社員」-「社員登録」-「社員情報の登録」の「家族」タブにて「対象外」以外に変更します。



⑬ 実行した結果、“⑦”で指定した保存先に反映ログが作成されます。[反映ログ]ボタンをクリックし、作成されたファイルの内容を確認します。





- ⑭ PCA給与を起動し、「社員」 - 「社員登録」 - 「社員情報の登録」を起動し、[所得税・年末調整] - [家族] タブにて、[配偶者区分] と [源泉控除対象配偶者区分] が正しく反映されていることを確認します。作業は以上となります。

